

令和6年度下半期

村山市水道事業業務状況説明書

令和6年10月1日 から

令和7年3月31日 まで

山形県村山市

目 次

1. 事業の概要	3
2. 経理の状況	4
3. 令和7年度の予算の概要及び事業の経営方針	6

1. 事業の概要

(1) 工事施行状況

安定供給のために、楯岡新町・河島・林崎・基点・大楨・土生田地区の配水管等更新工事、大旦川河川整備に伴う送水管移設工事を行いました。

また、定住促進のために、次世代まちづくり開発促進事業による楯岡鶴ヶ町地区の宅地開発に伴って配水管新設工事を行いました。

さらに、自然災害による断水に備えるため、緊急時浄水施設の建屋工事、着水井及び浄水槽工事を行いました。

(2) 業務状況

令和6年度末の給水普及状況は、給水戸数7,670戸、給水人口21,113人で、普及率は行政区域内人口の99.9%です。

また、令和6年度下半期における配水量は1,298,159^m³、有収水量は1,018,185^m³で、有収率は78.4%です。

(令和7年3月31日現在)

区 分	令和6年度 下半期	令和5年度 下半期	対前年度	
			増 減	増減率
1. 行政区域内人口(a)	21,138 人	21,554 人	△ 416 人	△ 1.9 %
2. 給水人口(b)	21,113 人	21,528 人	△ 415 人	△ 1.9 %
3. 給水戸数	7,670 戸	7,650 戸	20 戸	0.3 %
4. 給水栓数	8,593 栓	8,578 栓	15 栓	0.2 %
5. 普及率(b/a)	99.9 %	99.9 %	0.0 %	－
6. 下半期配水量(c)	1,298,159 ^m ³	1,281,646 ^m ³	16,513 ^m ³	1.3 %
7. 1日平均配水量	7,133 ^m ³	7,004 ^m ³	129 ^m ³	1.8 %
8. 下半期有収水量(d)	1,018,185 ^m ³	1,031,476 ^m ³	△ 13,291 ^m ³	△ 1.3 %
9. 1日平均有収水量	5,594 ^m ³	5,636 ^m ³	△ 42 ^m ³	△ 0.7 %
10. 下半期有収率(d/c)	78.4 %	80.5 %	△ 2.0 %	－ %

2. 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(消費税込 単位：円)

区 分	予算現額	収入額		
		上半期	下半期	計
第1款 事業収益	626,586,000	283,443,497	328,592,405	612,035,902
第1項 営業収益	562,941,000	280,763,753	266,900,427	547,664,180
第2項 営業外収益	61,918,000	1,893,289	61,514,968	63,408,257
第3項 特別利益	1,727,000	786,455	177,010	963,465

支 出

(消費税込 単位：円)

区 分	予算現額	執行額		
		上半期	下半期	計
第1款 事業費用	624,756,000	136,773,059	446,121,597	582,894,656
第1項 営業費用	602,989,000	133,320,328	442,969,956	576,290,284
第2項 営業外費用	20,647,000	3,442,050	3,150,541	6,592,591
第3項 特別損失	120,000	10,681	1,100	11,781
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0

(2) 資本的收入及び支出

収 入

(消費税込 単位：円)

区 分	予算現額	収入額		
		上半期	下半期	計
第1款 資本的收入	107,993,000	0	106,582,909	106,582,909
第1項 工事負担金	97,500,000	0	96,109,790	96,109,790
第2項 固定資産売却代金	20,000	0	0	0
第3項 他会計出資金	10,473,000	0	10,473,119	10,473,119

支 出

(消費税込 単位：円)

区 分	予算現額	執行額		
		上半期	下半期	計
第1款 資本の支出	988,113,000	40,169,329	442,765,437	482,934,766
第1項 建設改良費	923,326,000	7,922,037	410,226,636	418,148,673
第2項 企業債償還金	64,787,000	32,247,292	32,538,801	64,786,093

3. 令和7年度の予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

(イ) 業務の予定量

区分	予定量
1. 給水栓数	8,544 栓
2. 年間総配水量	2,626 千 m ³
3. 一日平均配水量	7,195 m ³
4. 主な建設改良事業	老朽管更新事業、 駅西開発関連送水管移設事業、 道路改良関連配水管移設事業

(ロ) 収益的収入及び支出

収 入

(消費税込 単位：千円)

区分	予定額
第1款 事業収益	608,897
第1項 営業収益	548,425
第2項 営業外収益	60,432
第3項 特別利益	40

支 出

(消費税込 単位：千円)

区分	予定額
第1款 事業費用	604,789
第1項 営業費用	597,053
第2項 営業外費用	6,616
第3項 特別損失	120
第4項 予備費	1,000

(ハ) 資本的収入及び支出

収 入

(消費税込 単位：千円)

区分	予定額
第1款 資本的収入	30,541
第1項 工事負担金	20,000
第2項 固定資産売却代金	20
第3項 他会計出資金	10,521

支 出

(消費税込 単位：千円)

区分	予定額
第1款 資本的支出	261,904
第1項 建設改良費	202,421
第2項 企業債償還金	59,483

(2) 事業の経営方針

人口減少に伴う水需要の低下により給水収益が減少傾向にある中、「安全・安心でおいしい水を安定的に供給する」ための予算を編成する。

令和5年度決算は3,295千円の純利益を計上したが、令和6年度においては給水収益の減少、漏水修繕費の増加、電気料金の高騰などにより純利益の圧縮が見込まれる。

新年度においては目的達成のため、漏水調査等の不明水対策により有収率を向上させ、計画的な老朽管や電気設備の更新、宅地造成に伴う配水管布設などの投資的事業を行っていく必要がある。

さらに、自然災害による断水対策として、幕井水源を利用した緊急時浄水施設を整備し、自己水源を確保することで安定供給の強化を図っていく。